



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 電通

コード番号 4324 URL <http://www.dentsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 石井 直

問合せ先責任者 (役職名) 広報部部長

(氏名) 小林 光二

TEL 03-6216-8041

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	863,340	△0.6	14,556	△17.2	19,604	18.0	8,003	179.9
23年3月期第2四半期	868,407	10.5	17,586	157.3	16,616	58.8	2,859	△59.9

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 10,669百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △3,004百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	32.12	30.64
23年3月期第2四半期	11.48	10.10

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,114,425	518,734	44.8
23年3月期	1,133,300	512,141	43.5

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 499,009百万円 23年3月期 492,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	14.50	—	15.00	29.50
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,870,000	2.0	47,200	△7.3	57,200	5.6	27,300	26.2	109.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期2Q	278,184,000 株	23年3月期	278,184,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	29,030,870 株	23年3月期	29,029,808 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期2Q	249,153,687 株	23年3月期2Q	249,156,501 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、【添付資料】4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(その他)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) セグメント情報等	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～9月30日）の日本経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動は持ち直しつつあるものの、海外景気の減速懸念や長期化する円高により、依然として不透明な状況で推移しました。

一方、広告業界でも、当第2四半期連結累計期間の前半は、東日本大震災の影響により厳しい状況となりましたが、広告主のサプライチェーンの回復などを背景に、テレビスポットを中心に夏頃から広告需要の回復傾向がみられました。

こうした環境下、当社グループは平成21年7月に策定した中期経営計画「Dentsu Innovation 2013」のもと、様々な具体的施策を実施してまいりました。また、「第13回IAAF世界陸上競技選手権」、「第14回FINA世界水泳選手権」などを足がかりに多面的にビジネスを展開するとともに、当社グループの総力を結集して統合的なコミュニケーション・デザインによるソリューションを提供するなど、積極的な営業活動を展開しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は8,633億40百万円（前年同期比0.6%減）、売上総利益1,493億63百万円（同2.4%増）、営業利益145億56百万円（同17.2%減）、経常利益196億4百万円（同18.0%増）、四半期純利益は80億3百万円（同179.9%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりです。

a. 広告業

広告業では、売上高8,346億93百万円（前年同期比0.4%減）、セグメント利益120億62百万円（同23.2%減）でありました。

b. 情報サービス業

情報サービス業では、売上高306億40百万円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益6億6百万円（前年同期はセグメント損失3億17百万円）でありました。㈱電通国際情報サービスのグループ各社が当セグメントの対象会社となります。

c. その他の事業

その他の事業では、売上高94億62百万円（前年同期比26.1%減）、セグメント利益3億52百万円（同54.6%減）でありました。

所在地別業績は、次のとおりです。

a. 日本

日本では、売上高7,592億97百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益137億41百万円（同15.4%減）でありました。

b. 海外

海外では、売上高1,090億69百万円（前年同期比18.2%増）、営業利益5億57百万円（同61.5%減）でありました。

なお、海外子会社など、決算日が12月31日の会社については、原則として当第2四半期連結累計期間には、平成23年1月1日～6月30日の6ヵ月間の実績を反映しております。

連結業績には、当社単体の業績が大きく影響しております。当第2四半期連結累計期間における当社単体の業績および業務区分別・業種別業績の概況は、以下のとおりです。

当社単体の業績は、売上高が6,486億19百万円（前年同期比3.5%減）、売上総利益は881億86百万円（同1.9%減）、営業利益は83億94百万円（同30.4%減）、経常利益は150億30百万円（同10.2%減）、四半期純利益は79億78百万円（同9.5%減）となりました。

<業務区分別>

業 務 区 分	売上高 百万円	構成比 %	前年同期 増減率 %
新 聞	51,212	7.9	△5.8
雑 誌	16,070	2.5	△14.9
ラ ジ オ	8,718	1.3	△7.1
テ レ ビ	310,839	47.9	△3.1
(テレビタイム)	(140,189)	(21.6)	(△2.3)
(テレビスポット)	(170,650)	(26.3)	(△3.7)
インタラクティブメディア	21,296	3.3	9.9
OOHメディア	21,753	3.4	3.7
クリエイティブ	85,561	13.2	2.5
マーケティング /プロモーション	82,421	12.7	△0.8
コンテンツサービス	37,496	5.8	△27.8
そ の 他	13,247	2.0	29.8
計	648,619	100.0	△3.5

注1：主要な業務区分の内容は、下記のとおりです。

新聞：新聞広告枠の取引業務

雑誌：雑誌広告枠の取引業務

ラジオ：ラジオ広告枠の取引業務

テレビ：テレビ広告枠の取引業務

テレビタイム：テレビタイム広告枠（番組提供による番組内）の取引業務

テレビスポット：テレビスポット広告枠（主に番組間）の取引業務

インタラクティブメディア：インターネット、モバイルに関する広告枠の取引業務

OOHメディア：アウト・オブ・ホーム・メディア（交通、屋外、折込）広告枠の取引業務

クリエイティブ：広告表現立案業務、広告制作業務および関連業務

マーケティング/プロモーション：クライアントのマーケティング、コミュニケーション、ブランド、
経営等の戦略立案、コンサルティング業務、
および課題解決のためのSP、イベント、PR、eプロモーション、
ダイレクトマーケティング等のソリューションの企画・実施作業

コンテンツサービス：スポーツ領域、エンタテインメント領域での権利販売業務、企画立案・制作実施
業務およびその他のコンテンツサービス

その他：衛星その他のメディア、メディアプランニングなどが含まれます。

注2：各業務区分の構成比は、小数第1位未満を四捨五入しています。

マス四媒体の売上高は、3,868億42百万円（前年同期比4.1%減）となりました。また、マス四媒体以外の売上高は2,617億76百万円（同2.7%減）となり、売上高構成比は40.4%となりました。

<業種別>

業 種	売上高 百万円	構成比 %	前年同期 増減率 %
情報・通信	89,338	13.8	△12.1
飲料・嗜好品	75,098	11.6	△5.5
化粧品・トイレタリー	64,309	9.9	4.7
金融・保険	43,184	6.7	△3.4
流通・小売業	42,493	6.6	20.3
食 品	40,667	6.3	△4.3
家電・AV機器	33,294	5.1	△13.1
薬品・医療用品	32,913	5.1	△7.4
外食・各種サービス	29,153	4.5	△12.6
官公庁・団体	26,776	4.1	3.2
趣味・スポーツ用品	26,335	4.1	△8.4
交通・レジャー	26,311	4.1	2.0
自動車・関連品	24,707	3.8	△16.8
不動産・住宅設備	20,787	3.2	19.3
ファッション・ アクセサリ	18,072	2.8	9.0
そ の 他	55,175	8.5	△1.4
計	648,619	100.0	△3.5

注：各業種の構成比は、小数第1位未満を四捨五入しています。

当第2四半期連結累計期間において、当社単体売上高に占める割合の大きい上位15業種では、「情報・通信」（前年同期比12.1%減）、「飲料・嗜好品」（同5.5%減）など9業種で売上高が減少し、売上高が増加したのは、「化粧品・トイレタリー」（同4.7%増）、「流通・小売業」（同20.3%増）など6業種にとどまりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

足元の広告市場には回復傾向が見られるものの、海外景気動向や円高など、先行きは決して楽観できない状況にあります。また、(株)日本経済研究センターによると、平成23年度の総広告費は前年度に比べ4.0%の減少と予想されております（平成23年9月時点）。こうした状況を鑑み、通期の業績予想につきましては、平成23年5月12日に発表した業績予想を表記の通り修正いたします。

なお、連結業績見通しに関して、持分法適用会社であるピューブリシスグループの損益に対する当社持分の取り込みについては、ピューブリシスグループが業績予想を開示していないため、下期の持分法投資利益は、ピューブリシスグループの前年同期実績に基づき33億29百万円（のれん償却8億48百万円控除後）としております。なお、為替レートについては他の関係会社同様、平成23年1月から9月の平均為替レート1ユーロ＝約113.4円を用いております。

ちなみに、通期の単体業績は、売上高1兆4,053億円（前期比0.6%増）、営業利益318億円（同5.9%減）、経常利益405億円（同0.5%増）、当期純利益200億円（同14.5%増）を予想しております。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計基準等の改正

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	132,483	134,547
受取手形及び売掛金	430,477	399,294
有価証券	94	125
たな卸資産	9,458	17,176
その他	41,357	37,747
貸倒引当金	△2,262	△2,470
流動資産合計	611,607	586,421
固定資産		
有形固定資産		
土地	160,379	160,383
その他（純額）	83,197	82,556
有形固定資産合計	243,577	242,940
無形固定資産		
のれん	32,853	35,162
その他	20,327	19,979
無形固定資産合計	53,180	55,142
投資その他の資産		
投資有価証券	155,193	162,751
その他	73,045	71,497
貸倒引当金	△3,198	△4,227
投資損失引当金	△106	△100
投資その他の資産合計	224,934	229,921
固定資産合計	521,692	528,003
資産合計	1,133,300	1,114,425

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	379,374	361,294
短期借入金	3,138	2,500
未払法人税等	11,412	3,991
引当金	566	251
資産除去債務	53	—
その他	84,428	106,702
流動負債合計	478,975	474,741
固定負債		
長期借入金	78,961	57,158
退職給付引当金	33,177	35,567
その他の引当金	661	467
資産除去債務	784	832
その他	28,598	26,924
固定負債合計	142,183	120,949
負債合計	621,158	595,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	58,967	58,967
資本剰余金	60,899	60,899
利益剰余金	468,846	473,116
自己株式	△65,064	△65,067
株主資本合計	523,647	527,915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,930	3,564
繰延ヘッジ損益	△2,823	△3,845
土地再評価差額金	△7,187	△7,187
為替換算調整勘定	△22,634	△21,437
その他の包括利益累計額合計	△30,714	△28,905
少数株主持分	19,208	19,724
純資産合計	512,141	518,734
負債純資産合計	1,133,300	1,114,425

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	868,407	863,340
売上原価	722,511	713,976
売上総利益	145,896	149,363
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	68,020	71,214
役員賞与引当金繰入額	181	180
退職給付引当金繰入額	5,445	5,649
役員退職慰労引当金繰入額	81	66
福利厚生費	8,576	9,400
減価償却費	6,451	6,036
のれん償却額	1,379	1,220
貸倒引当金繰入額	475	1,261
その他	37,697	39,777
販売費及び一般管理費合計	128,309	134,807
営業利益	17,586	14,556
営業外収益		
受取利息	311	336
受取配当金	1,287	1,447
持分法による投資利益	300	3,523
その他	1,614	1,991
営業外収益合計	3,513	7,298
営業外費用		
支払利息	1,093	954
為替差損	1,465	107
長期前払費用償却	732	763
その他	1,192	425
営業外費用合計	4,484	2,250
経常利益	16,616	19,604

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
特別利益		
固定資産売却益	7	11
投資有価証券売却益	1,366	150
組合損益分配額	444	258
その他	256	34
特別利益合計	2,074	455
特別損失		
固定資産売却損	3	17
固定資産除却損	61	207
減損損失	3,598	1,029
特別退職金	1,665	989
退職給付制度改定損	—	949
のれん償却額	8,177	—
その他	1,902	1,341
特別損失合計	15,407	4,535
税金等調整前四半期純利益	3,283	15,524
法人税、住民税及び事業税	2,526	4,254
法人税等調整額	△1,860	2,475
法人税等合計	665	6,729
少数株主損益調整前四半期純利益	2,617	8,794
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	△241	791
四半期純利益	2,859	8,003

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,617	8,794
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,069	1,695
繰延ヘッジ損益	△1,899	△1,033
為替換算調整勘定	△1,715	△273
持分法適用会社に対する持分相当額	62	1,486
その他の包括利益合計	△5,621	1,875
四半期包括利益	△3,004	10,669
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,495	9,811
少数株主に係る四半期包括利益	△508	858

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	広告業 (百万円)	情報サービス業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
売上高	838,133	28,878	12,803	879,815	△11,407	868,407
セグメント利益 又は損失(△)	15,696	△317	776	16,156	1,430	17,586

(注) 1 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額は、セグメント間取引の消去および未実現利益の控除によるものであります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当社は、Dentsu Innovation Interactive, LLCを第1四半期連結会計期間から新規に連結しております。これによるのれんの発生額は、当第2四半期連結累計期間においては13,110百万円であり、広告業セグメントにおける増加であります。

また、「連結財務諸表における資本連結手続に関する実務指針」(会計制度委員会報告第7号平成21年6月9日)第32項の規定に基づき、(株)サイバー・コミュニケーションズに対するのれんを8,177百万円償却し特別損失に計上しております。これによるのれんの償却額は、広告業セグメントにおける減少であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	広告業 (百万円)	情報サービス業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
売上高	834,693	30,640	9,462	874,796	△11,455	863,340
セグメント利益	12,062	606	352	13,022	1,534	14,556

(注) 1 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額は、セグメント間取引の消去および未実現利益の控除によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(参考情報)

[所在地別情報]

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

	日本 (百万円)	海外 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	780,224	92,252	872,477	△4,069	868,407
営業利益	16,244	1,447	17,692	△105	17,586

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

	日本 (百万円)	海外 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高	759,297	109,069	868,367	△5,026	863,340
営業利益	13,741	557	14,298	257	14,556

(注) 日本以外の区分に属する主な国又は地域
海外 … 米国、中国

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

I 海外売上高 88,733百万円
II 連結売上高 868,407百万円
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 10.2%

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

I 海外売上高 109,837百万円
II 連結売上高 863,340百万円
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 12.7%

(注) 1 各区分に属する主な国又は地域
海外 … 米国、中国
2 海外売上高は、連結財務諸表提出会社および連結子会社の日本以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。